

できることを活かすソーシャルインクルージョン

巻頭言

生協における新たなマーケット展開の可能性……中川 雄一郎 1

座談会 高齢化する生協組合員の実態～共同購入を中心に

……九鬼 隆一・金銅 寿樹・高橋 剛太・村田 大輔・青木 美紗 3

特集 できることを活かすソーシャルインクルージョン……20

- 01 インクルーシブデザインの可能性……塩瀬 隆之 21
- 02 インクルーシブデザインの必要性とその実践……山田 小百合 27
- 03 ソーシャル・イノベーションの創出と地域に根ざした課題の解決……下門 直人 34
- 04 将来を見据えて地域のつながりを作る～サロンなんだ村と地域福祉通貨ボランの事例……加賀美 太記 40

くらしと協同をたずねて

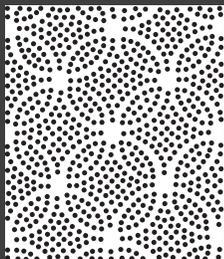
- 01 組合員活動による視覚障がい者へのサポート
～おおさかバルコープの視覚障がい者商品フェアの取り組み……岩橋 涼 46
- 02 「全国“おたがいさま”交流集会 in 神在月しまね」を訪ねて
……石井友梨・坂口恵里子・西藤千晶・児玉伊津季・青木美紗（監修）53

書評

- 01 『マイクロクレジットは金融格差を是正できるのか』佐藤順子 編……國本 英樹 57

バックナンバー／編集後記……59

小
紋
接
趣



表紙紋様「地落ち七宝文様」

この文様は同じ大きさの円の円周を四分の一ずつ重ねて繋いでいく文様で、「輪違い」と呼ばれます。これを連続して重ねて繋いでいく文様を七宝・七宝つなぎ文様といい、円満、調和、ご縁などの願いが込められた縁起の良い柄とされています。七宝とは仏教の教典に出てくる七種の宝のことで、金、銀、瑠璃（るり、青い宝石）、玻璃（はり、水晶）、しゃこ貝、珊瑚、瑪瑙（めのう、縞状の鉱物）であると言われています。この事から、人の御縁や繋がりは七宝と同等の価値がある事を示している柄でもあります。神も仏も、はたまた人間も、好きなものは金銀宝石のようですね。

田内隆司／京小紋画像提供（田内設計事務所）